



MylogStar Cloud How to Use

■ MylogStar Cloudのご利用方法

目次

1. はじめにお読みください	4
1.1 このドキュメントについて	4
2. MylogStar Cloud について	7
2.1 MylogStar Cloudの概要	7
2.2 インストールの要件	8
2.2.1 MylogStar Agent	8
2.2.2 MylogStar Agent for Server	9
2.2.3 MylogStar Console / MylogStar WorkRadar Console	10
2.3 インストールに必要な所要時間	11
2.4 アップデート後の確認事項	11
2.4.1 保存した検索条件の検索結果	11
3. MylogStar Console のログイン	12
3.1 MylogStar Consoleへのアクセス	12
3.2 2要素認証の有効化	12
3.2.1 2要素認証有効化	12
4. MylogStar Agent のインストール	13
4.1 MylogStar Agentのインストール	13
4.1.1 MylogStar Agentのインストールについて	13
4.1.2 MylogStar Agentのインストール手順	13
5. MylogStar Agent のアンインストール	16
5.1 MylogStar Agentのアンインストール	16
5.1.1 MylogStar Agentのアンインストールについて	16
5.1.2 MylogStar Agentのアンインストール手順	16
6. MylogStar Agent のアップデート	19
6.1 MylogStar Agentのアップデート	19
6.2 レジストリ設定	19
7. MylogStar WorkRadar のログイン	20
7.1 MylogStar WorkRadar Console へのアクセス	20
8. その他	21
8.1 マニュアルについて	21
8.1.1 MylogStar Cloud	21
8.1.2 MylogStar WorkRadar	21

8.1.3 MylogStar製品共通	21
8.2 ライセンス数の確認	22

1. はじめにお読みください

MylogStar Cloud 製品を使用する前に、以下の項目について内容をご確認ください。

1.1 このドキュメントについて

本書の目的

このドキュメントは、「MylogStar Cloudのご利用方法」です。MylogStar Cloudのご利用方法を説明しています。

表記について

- Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 Standard、Microsoft(R) Windows Server (R) 2012 Datacenterおよび、Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 Essentialsは、「Windows Server 2012」と表記しています。
- Microsoft(R) Windows(R) 8.1、Microsoft(R) Windows(R) 8.1 Proおよび、Microsoft (R) Windows(R) 8.1 Enterpriseは、「Windows 8.1」と表記しています。
- Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 R2 Standard、Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 R2 Datacenterおよび、Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 R2 Essentialsは、「Windows Server 2012 R2」と表記しています。
- Microsoft(R) Windows(R) 10 Home、Microsoft(R) Windows(R) 10 Proおよび、Microsoft(R) Windows(R) 10 Enterpriseは、「Windows 10」と表記しています。
- Microsoft(R) Windows(R) 11 Home、Microsoft(R) Windows(R) 11 Proおよび、Microsoft(R) Windows(R) 11 Enterpriseは、「Windows 11」と表記しています。
- Microsoft(R) Windows Server(R) 2016 Standard、Microsoft(R) Windows Server (R) 2016 Datacenterおよび、Microsoft(R) Windows Server(R) 2016 Essentialsは、「Windows Server 2016」と表記しています。
- Microsoft(R) Windows Server(R) 2019 Standard、Microsoft(R) Windows Server (R) 2019 Datacenterおよび、Microsoft(R) Windows Server(R) 2019 Essentialsは、「Windows Server 2019」と表記しています。
- Microsoft(R) Windows Server(R) 2022 Standard、Microsoft(R) Windows Server (R) 2022 Datacenterおよび、Microsoft(R) Windows Server(R) 2022 Essentialsは、「Windows Server 2022」と表記しています。

- Microsoft(R) Windows Server(R) 2025 Standard、Microsoft(R) Windows Server (R) 2025 Datacenterおよび、Microsoft(R) Windows Server(R) 2025 Essentialsは、「Windows Server 2025」と表記しています。
- Microsoft(R) SQL Server(R) 2014およびMicrosoft(R) SQL Server(R) 2014 Expressは、「SQL Server 2014」または「SQL Server」と表記しています。
- Microsoft(R) SQL Server(R) 2019およびMicrosoft(R) SQL Server(R) 2019 Expressは、「SQL Server 2019」または「SQL Server」と表記しています。
- Microsoft(R) SQL Server(R) 2022およびMicrosoft(R) SQL Server(R) 2022 Expressは、「SQL Server 2022」または「SQL Server」と表記しています。
- Microsoft(R) SQL Server(R) Management Studioは、「SQL Server Management Studio」と表記しています。
- Microsoft(R) Internet Information Servicesは「IIS」と表記しています。
- Microsoft(R) .NET Frameworkは「.NET Framework」と表記しています。
- Microsoft(R) Officeは「Office」と表記しています。
- Microsoft(R) Excel(R)は「Excel」と表記しています。
- Microsoft(R) PowerPoint(R)は「PowerPoint」と表記しています。
- Microsoft(R) Wordは「Word」と表記しています。

商標について

- Microsoft、Windows、SQL Server、Internet Explorer、Microsoft Edge、Internet Information Services、Active Directory、Office、Microsoft 365、Excel、PowerPoint、Wordは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Intel、Celeron、Pentium、Xeonは、米国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- MongoDBは、MongoDB Inc.の登録商標です。
- Google、Google Chrome、Google Authenticatorは、Google LLCの商標または登録商標です。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- その他の製品名、会社名は、一般的に各社の商標または登録商標です。

著作権などについて

本マニュアルは、使用許諾契約に基づいて提供されるものであり、当該使用許諾契約の契約条件に従ってのみ使用または複製することが可能です。

当該使用許諾契約により許可されている場合を除き、本マニュアルのいかなる部分といえども、株式会社ラネクシーからの事前の書面による許可なしに、機械的、電子的、録音、その他いかなる手段や形式であれ、複製、配布(頒布、送信を含む)または表示(上映を含む)を行うことはできません。

本マニュアルの内容は、著作権法により保護されております。

本マニュアルの記載内容はお客様の手引きを目的とし、あくまでも参照用としてのみ使用されること、また、なんら予告なしに変更されることを条件として提供されるものです。

したがって、株式会社ラネクシーは当該情報が明示的であるか黙示的であるかを問わず、当該情報の責任ないし保証をここに明示的に排除します。

2025年12月

2. MylogStar Cloudについて

2.1 MylogStar Cloudの概要

「MylogStar Cloud」は、Windows OSにエージェントプログラムをインストールすることによってOS上で操作された内容を操作ログとして取得し、クラウド上のデータベースに送信/保存する製品です。必要に応じて、保存された操作ログの検索を行うことや、あらかじめ設定した条件に合致する操作ログをアラートとして検出するなど、組織内の情報セキュリティを管理することを目的としています。

Windows OSにインストールするエージェントプログラム「MylogStar Agent」、取得した操作ログを受信しデータベースへ保存するプログラム「MylogStar Server」、データベースに保存された操作ログの閲覧や検索を行うプログラム「MylogStar Console」、この3つのプログラムがMylogStarの基本的な構成となります。

MylogStar Cloudでは、「MylogStar Server」「MylogStar Console」はクラウド上にあらかじめセットアップされています。そのため、専用の管理用サーバーなどをご用意いただく必要はありません。操作ログを取得したいコンピューターに「MylogStar Agent」をインストールしていただくだけで運用を始めることが可能です。操作ログの閲覧・検索はWebブラウザから行うことができます。

なおMylogStar Cloudでは、操作ログをもとに業務分析を行う「MylogStar WorkRadar」オプションも別途用意されています。当オプションを含むプランをご契約いただいた場合、こちらも同様にクラウド上にセットアップされます。

2.2 インストールの要件

MylogStar製品の導入に必要な環境は次のとおりです。

2.2.1 MylogStar Agent

項目	仕様
対応 OS	Windows 10 ¹ Enterprise Windows 11 ² Home Windows 11 Pro Windows 11 Enterprise ※OSの対応言語は日本語。 ※次の仮想化プラットフォーム上に構築された仮想OSで動作可能。 <ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Windows Server 2016 Hyper-V • Microsoft Windows Server 2019 Hyper-V • Microsoft Windows Server 2022 Hyper-V • Microsoft Windows Server 2025 Hyper-V • Citrix Hypervisor 8.2 • VMware vSphere 7
CPU	1.0GHz以上
メモリ	2GB以上
ハードディスク	インストールドライブに100MB以上
ネットワーク	100BASE-TX以上
その他環境	インストールドライブのファイルシステムは「NTFS」である。

¹当バージョンでは、Windows 10 のバージョン Enterprise 2016 LTSC、Enterprise 2019 LTSC、Enterprise 2021 LTSCに対応しております。最新の対応状況につきましては、MylogStar製品FAQサイトをご参照ください。

²当バージョンでは、Windows 11 のバージョン 23H2(Enterprise のみ)、24H2、Enterprise LTSC 2024に対応しております。最新の対応状況につきましては、MylogStar製品FAQサイトをご参照ください。

2.2.2 MylogStar Agent for Server

項目	仕様
対応 OS	<p>Windows Server 2016 Standard Windows Server 2016 Datacenter Windows Server 2019 Standard Windows Server 2019 Datacenter Windows Server 2022 Standard Windows Server 2022 Datacenter Windows Server 2025 Standard Windows Server 2025 Datacenter</p> <p>※OSの対応言語は日本語。 ※次の仮想化プラットフォーム上に構築された仮想OSで動作可能。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Windows Server 2016 Hyper-V • Microsoft Windows Server 2019 Hyper-V • Microsoft Windows Server 2022 Hyper-V • Microsoft Windows Server 2025 Hyper-V • Citrix Hypervisor 8.2 • VMware vSphere 7 <p>※複数ユーザーが同時にログオンするマルチセッション環境(例:リモートデスクトップサービスのセッションホスト、RemoteApp など)のログ取得には対応していません。</p>
CPU	1.0GHz以上
メモリ	4GB以上
ハードディスク	インストールドライブに100MB以上
ネットワーク	100BASE-TX以上
その他環境	インストールドライブのファイルシステムは「NTFS」である。

2.2.3 MylogStar Console / MylogStar WorkRadar Console

以下はMylogStar Console および MylogStar WorkRadar Console を操作する環境の動作要件となります。MylogStar Console / MylogStar WorkRadar Console にはWebブラウザからアクセスしますので、プログラムをインストールしていただく必要はありません。

項目	仕様
対応 OS	Windows 10 ¹ Enterprise Windows 11 ² Home Windows 11 Pro Windows 11 Enterprise Windows Server 2016 Standard Windows Server 2016 Datacenter Windows Server 2019 Standard Windows Server 2019 Datacenter Windows Server 2022 Standard Windows Server 2022 Datacenter Windows Server 2025 Standard Windows Server 2025 Datacenter
対応 Webブラウザ	Microsoft Edge Google Chrome
CPU	1.0GHz以上
メモリ	利用するWebブラウザに準ずる
ハードディスク	利用するWebブラウザに準ずる
その他	解像度 1024 x 768 以上のディスプレイが必要。1280 x 800 以上を推奨。

¹当バージョンでは、Windows 10 のバージョン Enterprise 2016 LTSC、Enterprise 2019 LTSC、Enterprise 2021 LTSCに対応しております。最新の対応状況につきましては、MylogStar製品FAQサイトをご参照ください。

²当バージョンでは、Windows 11 のバージョン 23H2(Enterprise のみ)、24H2、Enterprise LTSC 2024に対応しております。最新の対応状況につきましては、MylogStar製品FAQサイトをご参照ください。

2.3 インストールに必要な所要時間

MylogStar Agent製品をインストールし、運用可能な状態までに必要となる所要時間は、おおむね5～10分程度となります。

ただし、インストール対象となるコンピューターの処理能力や設定内容の差異によって、所要時間が増減する場合があります。

2.4 アップデート後の確認事項

2.4.1 保存した検索条件の検索結果

MylogStar Cloud MS1.6 以前からMylogStar Cloud MS1.7 以降へアップデートしデータを引き継いだ場合、保存していた検索条件での検索結果が変わることがあります。

スペースを含む文字列の検索の仕様のため、詳細検索の文字入力でダブルクォーテーション(")を含む検索条件の場合は検索条件の再設定が必要となります。

詳細検索については、「操作マニュアル」の「ログ表示」の章にあります「ログ表示 共通操作」-「詳細検索」をご参照ください。

3. MylogStar Consoleのログイン

3.1 MylogStar Consoleへのアクセス

Webブラウザを起動して「アドレス」にMylogStar ConsoleのURLを入力します。

※URLは、MylogStar Cloud サブスクリプションサービス開通時の通知メールに記載されている、「MylogStar Console URL」をご参照ください。

「ログイン」ページが表示されるので、すべての項目を入力してログインします。

項目名	説明
ログイン名	ログインするユーザーの名称を入力します。 ※MylogStar Cloud サブスクリプションサービス開通時の通知メールに記載されている「アカウント名」を使用してください。
パスワード	ログインするユーザーのパスワードを入力します。 ※MylogStar Cloud サブスクリプションサービス開通時の通知メールに記載されている「初期パスワード」を使用してください。尚、初回ログイン後は任意のパスワードへの変更をお願いいたします。
[ログイン]ボタン	指定した内容でログインします。

注意:

- 連続して3回パスワードを間違えた場合、当該アカウントはロックされログインできなくなります（ロックは180分後に解除されます）。入力誤りにご注意ください。

3.2 2要素認証の有効化

ノート:

2要素認証の有効化は必須ではありませんが、セキュリティを強化するために有効化することを推奨いたします。

3.2.1 2要素認証有効化

2要素認証とは、複数の要素（記憶情報、所持情報、生体情報）のうち2つを組み合わせ本人認証を行う方法です。

本システムでは、パスワード（記憶情報）と認証アプリ（所持情報）の2つを使用して本人認証を行います。

2要素認証を有効化する方法は、操作マニュアルの「2要素認証の設定」をご参照ください。

4. MylogStar Agentのインストール

4.1 MylogStar Agentのインストール

4.1.1 MylogStar Agentのインストールについて

「操作の記録」を行うコンピューターに対して、「MylogStar Agent」をインストールします。

「MylogStar Agent for Server」も手順は同じです。

MylogStar Agentをインストールする前に、次の内容についてご確認ください。

1. インストールするコンピューターが、インストール要件を満たしている
2. ローカルコンピューターにおける管理者権限を持つユーザーでWindowsにログインしている
3. Microsoft Excel、Word、PowerPointがインストールされている場合は、アップデートが適用され最新の状態で動作している
4. すべてのアプリケーションが終了されている
5. Windows Updateが適用され、最新の状態でWindowsが動作している
6. アウトバウンド通信のファイアウォール規則にて、「Agentポート番号」の通信が許可されていること。

※「Agentポート番号」はMylogStar Cloud サブスクリプションサービス開通時の通知メールに記載されています。

4.1.2 MylogStar Agentのインストール手順

1. WebブラウザからMylogStar Console にアクセスし、ログインします。MylogStar Console のURLおよびログイン名・パスワードはMylogStar Cloud サブスクリプションサービス開通時の通知メールに含まれておりますので、別途ご参照ください。
2. MylogStar Console にログインするとダッシュボードが表示されます。「MylogStar Agent」をインストールしたい場合は「MylogStar Agent インストーラー」項目内の「64 ビット版 ダウンロード」または「32 ビット版 ダウンロード」ボタンを、「MylogStar Agent for Server」をインストールしたい場合は「MylogStar Agent for Server インストーラー」項目内の「64 ビット版 ダウンロード」ボタンをそれぞれクリックし、インストーラーをダウンロードしてください。

以降は64bitクライアントOSへ「MylogStar Agent」の64 ビット版をインストールする手順を説明します。他のインストーラーも手順は同様となります。

ノート:

- 複数のコンピューターにMylogStar Agent をインストールする場合、毎回 1. ~ 2. の手順を実施する必要はありません。手順 2. でダウンロードしたファイルを他のコンピューターにコピーしていただくことで、手順 3. からインストール作業を開始していただくことも可能です。

3. ダウンロードした圧縮ファイルを展開し、管理者権限を持つユーザーにて次のファイルを実行します。

MylogStarAgent-x64-ja-?????????.exe

※ ファイル名の ? 部分は環境によって異なります。

注意:

- 実行時、「Windows によって PC が保護されました : Windows Defender SmartScreen は認識されないアプリの起動を停止しました。このアプリを実行すると、PC に問題が起こる可能性があります。」と表示される場合があります。
この場合「詳細情報」をクリックし、右下の「実行」ボタンをクリックしてください。
これはインターネット上からダウンロードしたファイルを実行しようとしたことによる警告表示であり、異常ではありません。また、詳細情報の表示時に「発行元 : 不明な発行元」と表示されている場合もありますが、同様に正常な動作となります。

ノート:

- MylogStar Agent for Serverの場合、インストーラー(exe)のファイル名とmsiファイル名は次のとおりになります。以降の手順は適宜読み替えてください。
 - インストーラー : MylogStarAgentforServer-x64-ja-?????????.exe
 - msi : AgentForServer-x64-ja.msi
- 圧縮ファイルに同梱されている「Agent-x64-ja.msi」はインストーラーではありませんので、誤って実行しないようご注意ください(インストール済みのMylogStar Agent をアンインストールする際に利用するファイルとなります)。
- MylogStar Console からダウンロードした圧縮ファイルを展開し同梱された実行ファイルをご利用いただく際、SmartScreenの警告が表示される場合があります。これを回避するためには、展開後の実行ファイル(exeファイル および msiファイル)のプロパティを開き、「全般」タブの「セキュリティ : このファイルは他のコンピューターから取得したものです。このコンピューターを保護するため、このファイルへのアクセスはブロックされる可能性があります。」にて「許可する」にチェックし、「OK」ボタンをクリックします。この設定を行った実行ファイルについてはSmartScreenの警告は表示されませんので、お客様のファイルサーバー等で保管してご利用ください。

4. [MylogStar Agent (14.0.XXX.X)用のInstallShield ウィザードへようこそ]画面が表示されましたら、[次へ]ボタンをクリックしてインストールを開始します。
5. 使用許諾契約書が表示されます。使用許諾契約に同意する場合は「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し、[次へ]ボタンをクリックしてください。
6. ここまででインストール準備は完了です。[インストール]ボタンをクリックし、インストールを開始してください。
7. インストールが始まります。所要時間はインストールを行うコンピューターのスペックに応じて変わります。完了までしばらくお待ち下さい。途中、「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」と表示された場合、[はい]をクリックしてください。
8. 正常にインストールが完了した場合、「Install Shield ウィザードは、MylogStar Agent を正常にインストールしました。」と表示されます。[完了]ボタンをクリックしてください。
9. 「MylogStar Agent に対する設定変更を有効にするには、システムを再起動する必要があります。すぐに再起動する場合は「はい」を、後で手動で再起動する場合は「いいえ」をクリックしてください。」と表示されます。よろしければ[はい]をクリックし、コンピューターを再起動してください。再起動後より、MylogStar Agent は自動的に実行されます。

なお、インストール完了後にMylogStarAgent-x64-ja-?????????.exeと同じフォルダーにpolicy_up.datが作成されます。このファイルはインストール時の一時ファイルなので、削除しても問題ありません。

注意:

- MylogStar Agentをインストールした場合、必ずWindowsの「再起動」を行ってください。Windowsの「シャットダウン」→「起動」では、MylogStar Agentが正しく起動しません。Windowsの「高速スタートアップ」機能が有効となっていた場合、シャットダウンが内部的にスリープの動作となり、Windowsの再起動として処理されないためです。

以上でMylogStar Agentのインストールは完了です。

注意:

- MylogStar Console からダウンロードしたインストーラーは、MylogStar Agent のアンインストールを行う際に必要となります。必ず保存・保管をしてください。

保存しなかった場合、アンインストールが行えなくなる場合があります。

- MylogStar Cloud は機能追加等のアップデートが随時行われ、インストーラーも新しいバージョンに更新されます。

新しいバージョンのインストーラーでは、古いバージョンのMylogStar Agent はアンインストールできません。

MylogStar Cloud のアップデート後は**古いバージョンのインストーラーはダウンロードできなくなります**ので十分ご注意ください。

5. MylogStar Agentのアンインストール

5.1 MylogStar Agentのアンインストール

5.1.1 MylogStar Agentのアンインストールについて

ポリシー設定で「デバイス制御」機能を有効にしていた場合、無効にしてからアンインストールを行ってください。

デバイス制御が有効のまま MylogStar Agent のアンインストールを行った場合、アンインストール後もデバイス制御は有効として動作します。

5.1.2 MylogStar Agentのアンインストール手順

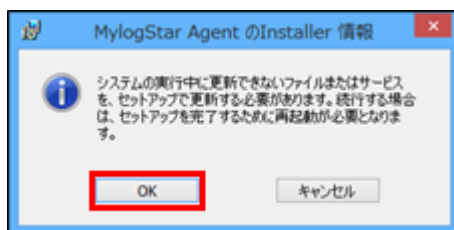
1. MylogStar Agent のアンインストーラーは、インストール実施時に MylogStar Console からダウンロードした圧縮ファイル内に同梱されています。圧縮ファイルが既にお手元にある場合は手順 4. へ進んでください。ない場合は手順 2. へ進んでください。
2. Webブラウザから MylogStar Console にアクセスし、ログインします。MylogStar Console のURLおよびログイン名・パスワードはMylogStar Cloud サブスクリプションサービス開通時の通知メールに含まれておりますので、別途ご参照ください。
3. MylogStar Console にログインするとダッシュボードが表示されます。「MylogStar Agent」をアンインストールしたい場合は「MylogStar Agent インストーラー」項目内の「64 ビット版 ダウンロード」または「32 ビット版 ダウンロード」ボタンを、「MylogStar Agent for Server」をアンインストールしたい場合は「MylogStar Agent for Server インストーラー」項目内の「64 ビット版 ダウンロード」ボタンをそれぞれクリックし、インストーラーをダウンロードしてください。
以降は64bitクライアントOSにインストールされている「MylogStar Agent」64 ビット版をアンインストールする手順を説明します。他のインストーラーも手順は同様となります。
4. ダウンロードした圧縮ファイルを展開し、管理者権限を持つユーザーにて「Agent-x64-ja.msi」を実行します。

注意:

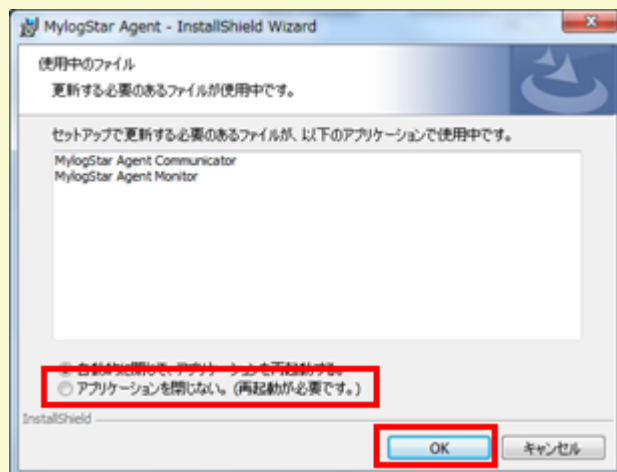
- 実行時、「Windows によって PC が保護されました : Windows Defender SmartScreen は認識されないアプリの起動を停止しました。このアプリを実行すると、PC に問題が起こる可能性があります。」と表示される場合があります。
この場合「詳細情報」をクリックし、右下の「実行」ボタンをクリックしてください。

これはインターネット上からダウンロードしたファイルを実行しようとしたことによる警告表示であり、異常ではありません。

5. [MylogStar Agent(14.0.XXX.X)用のInstallShield ウィザードへようこそ]画面が表示されましたら、[次へ]ボタンをクリックしてアンインストールを開始します。
6. 製品のプロダクトキーを入力し、[次へ]ボタンをクリックしてください。
プロダクトキーは MylogStar Cloud サブスクリプションサービス開通時の通知メールに記載されています。
7. 「プログラムの削除」画面が表示されますので、[削除]ボタンをクリックしてください。
8. アンインストールが始まります。
9. アンインストール中に、次の画面が表示されますので [OK]ボタンをクリックします。



注意: アンインストール中に、次のような「使用中のファイル」画面が表示された場合には「アプリケーションを閉じない。(再起動が必要です。)」を選択し、[OK]ボタンをクリックしてアンインストールを行ってください。



10. 正常にアンインストールされた場合、[完了]ボタンをクリックしてください。
11. 再起動要求のダイアログボックスが表示されますので、[はい]ボタンをクリックし、再起動を行ってください。

以上でMylogStar Agent のアンインストールは完了です。

注意:

- アンインストール時、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」から実行することを促すメッセージが表示される場合がありますが、MylogStar Agent のアンインストールにおいては、必ずインストーラー(msiファイル)を使用してください。
- MylogStar Agent をアンインストールするとエクスプローラーが異常終了し、タスクバーが表示されなくなる場合があります。
インストーラーの指示に従って再起動を行うか、「Ctrl」キーと「Alt」キーを押しながら「Delete」キーを押下してメニューを表示し、「タスクマネージャー」を起動してください。
「タスクマネージャー」が簡易表示になっている場合は詳細表示に切り替えます。「ファイル」メニューから「新しいタスクの実行」を選択し、「explorer」と入力して [OK] ボタンをクリックします。
- MylogStar Agent をアンインストール後、再起動せずに他のアプリケーションのインストールやアンインストールを実施するとインストール／アンインストールの処理が正常に完了しない場合があります。
MylogStar Agent アンインストール後は必ず再起動を実施してください。

6. MylogStar Agentのアップデート

MylogStar Cloud のアップデート完了後、MylogStar Console のAgent管理機能より、MylogStar Agent のアップデートを行ってください。

6.1 MylogStar Agentのアップデート

1. WebブラウザからMylogStar Console にアクセスし、ログインします。MylogStar Console のURLおよびログイン名・パスワードはMylogStar Cloud サブスクリプションサービス開通時の通知メールに含まれておりますので、別途ご参照ください。
2. MylogStar Console のツールバーにある「システム管理」をクリックします。
3. 「システム管理」ページで [Agent管理画面] ボタンをクリックします。
4. MylogStar Agent がインストールされているコンピューターの一覧が表示されます。特定のMylogStar Agent をアップデートする場合は対象のコンピューターを選択して [アップデート] ボタンをクリックしてください。すべてのMylogStar Agent をアップデートする場合は、画面右下の [全てアップデート] ボタンをクリックします。
5. 「選択されたAgentをアップデートしてもよろしいですか?」と表示されますので、[はい] ボタンをクリックします。
6. アップデート完了後、再起動を行うことで新しいバージョンのAgentが動作します。

注意:

- アップデートの指示からアップデートの完了までの所要時間は2時間程度となります。ただし、アップデートの対象となるコンピューターの台数や処理能力、設定内容の際によって、所要時間が増減する場合があります。

アップデート中、およびアップデート後に再起動が行われるまでの間は、アップデート前のバージョンのMylogStar Agent がそのまま動作し続けてログの収集を継続します。

以上でMylogStar Agentのアップデートは完了です。

6.2 レジストリ設定

担当営業、またはサポートセンターからの指示によって、手動でMylogStar Agentのレジストリを変更した場合、その設定は初期化されることがありますので、アップデート後に再設定してください。

7. MylogStar WorkRadarのログイン

MylogStar WorkRadar は、「MylogStar Cloud Plus」を選択したお客様のみ利用することができます。

7.1 MylogStar WorkRadar Console へのアクセス

Webブラウザを起動して「アドレス」にMylogStar WorkRadar Console のURLを入力します。

※URLは、MylogStar Cloud サブスクリプションサービス開通時の通知メールに記載されている、「MylogStar WorkRadar URL」をご参照ください。

「ログイン」ページが表示されるので、すべての項目を入力してログインします。

項目名	説明
ログイン名	ログインするユーザーの名称を入力します。 ※MylogStar Cloud サブスクリプションサービス開通時の通知メールに記載されている「アカウント名」を使用してください。
パスワード	ログインするユーザーのパスワードを入力します。 ※MylogStar Cloud サブスクリプションサービス開通時の通知メールに記載されている「初期パスワード」を使用してください。尚、初回ログイン後は任意のパスワードへの変更をお願いいたします。
ログイン]ボタン	指定した内容でログインします。

8. その他

8.1 マニュアルについて

MylogStar Cloud の製品 マニュアルはWebブラウザより参照可能です。MylogStar Cloud およびオプション製品のMylogStar WorkRadar それぞれにマニュアルが用意されています。

Webブラウザから MylogStar Console もしくはWorkRadarにログインし、画面右上の「？」アイコンをクリックすると各製品のマニュアルへのリンクが表示されます。

8.1.1 MylogStar Cloud

マニュアル名	マニュアルの概要
操作マニュアル	管理コンソールにおける、ログの閲覧や各種設定などの操作方法をご確認いただけます。
システム管理者マニュアル	システム管理者向けのマニュアルとなります。 MylogStarの運用を支援するツール類の利用方法などをご確認いただけます。

8.1.2 MylogStar WorkRadar

マニュアル名	マニュアルの概要
WorkRadar 管理者マニュアル	MylogStar WorkRadarの運用を支援する利用方法などを記載したシステム管理者向けのマニュアルとなります。
WorkRadar ユーザーマニュアル	MylogStar WorkRadarを利用する一般ユーザー向けの説明が記載されたマニュアルとなります。

8.1.3 MylogStar製品共通

マニュアル名	マニュアルの概要
制限事項リスト	MylogStar使用上の制限事項(特定条件下で、仕様を満たせない場合や動作保証対象外となる場合)についてご確認ください。
アラートジョブガイド	MylogStar Cloudご契約時に既定で作成されるアラートジョブについて説明いたします。

8.2 ライセンス数の確認

Webブラウザを起動し、MylogStar Console へアクセスしてログインします。

ログイン後、ツールバーの「システム管理」をクリックして「ライセンス管理」ページを表示すると、ライセンスの情報を確認することが可能です。

項目名	説明
製品利用状況	
製品名	MylogStarを構成する各製品の名称です。
ライセンス対象	ライセンスの適用対象が「コンピューター」「ユーザー」のどちらであるかを示します。
保有ライセンス数	お客様が購入したライセンス数です。
使用済みライセンス数	使用されたライセンス数です。
(最下部)	
[使用済みライセンスのクリア] ボタン	使用済みライセンスをすべてクリアします。 クリア後は、使用済みライセンス数がすべて「0」にリセットされます。ライセンス対象が「コンピューター」の製品はコンピューターの再起動後、「ユーザー」の製品は再ログイン後にライセンス数が再度カウントされます。

MylogStar Cloud How to Use

2025年12月1日 第10版発行(非売品)

著作 :RUNEXYCORP.

発行所 :株式会社ラネクシー

©2025 RUNEXYCORP.

Printed in Japan. 落丁、乱丁はお取替えいたします。

